

■栽培概要／春ニンジン■

1生産情報

作物名	春ニンジン	品 種	ベーターキャロット	備 考	
栽培組織	サカタファーム九州 まじめ野菜 人参生産部会 今村孝司組合長				
栽培責任者	サカタファーム九州 三池 央晃				
住 所	熊本県菊池郡大津町矢護川字丸山2759	TEL	096-293-7940		

2土作り及び栽培方針

サカタのまじめ野菜は土の持っている力を最大限活用し野菜を栽培しています。
 その基盤となる土作りは、サカタファームで 独自に開発製造している完熟堆肥にあります。
 多様な有機資材をブレンド・発酵させることでミネラルが豊富で微生物など生物性に富みバランスの取れた堆肥を作っています。
 その堆肥を使い、栽培農家の情熱でまじめ野菜は作られています。
 サカタのまじめ野菜は農水省ガイドライン特別栽培農産物に準じ土作りを行い化学合成農薬と化学肥料の双方を慣行の50%以上減らして栽培されています

3栽培情報

春人参	作付面積	40ha	生産量	2000t	出荷数量	1600t
-----	------	------	-----	-------	------	-------

4作業内容

春人参	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
播 種												
収 穫												

5施肥(春人参)

土作り資材	10a施肥量	備 考									
完熟堆肥	8000kg	牛糞を原料とした完熟発酵堆肥。地力により適宜増量している。圃場準備時投入耕起									
ハイグリーン	45kg	微量要素									
元 肥	10a施肥量	N	P	K	慣行N成分	備 考					
味香源(10-18-8)	20~40kg	2.0(4.0)	3.6(7.2)	1.6(3.2)	15.0	畝作り前に散布耕起 前作・圃場状況により増量する事があります。					

6使用する農薬計画 (10a)

使用農薬	用途	使用回数	使用状況	備 考
カイトック乳剤	土壌処理除草	1回	必須	※節減使用農薬の基本使用設定は最大値を記載しています。 通常栽培における農薬使用回数は、4~6回の使用にとどめ減農薬栽培に取り組んでいます。 圃場状況、天候等により使用する農薬の組み合わせは異なります。
ロロックス水和剤	土壌処理除草	1回	圃場状況により	
シグナムWDG	殺菌	1回	圃場状況により	
アミスター	殺菌	1回	圃場状況により	
フォース粒剤	殺虫	1回	必須	
ランネット45DF	殺虫	1回	圃場状況により	
アフーム乳剤	殺虫	1回	圃場状況により	
その他	殺菌・殺虫	1回	病害虫多発時	